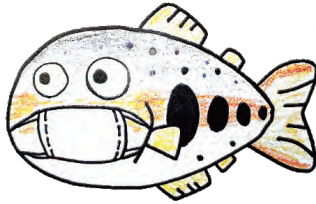
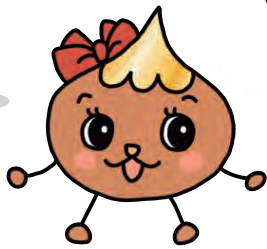
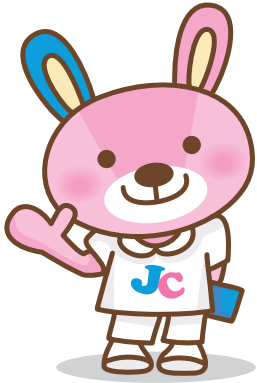


# JCHO NEWS

Japan Community Health care Organization News



**[特集1]**

**高い病床利用率を  
実現する「ジェイ太郎」  
システムの開発**

**[特集2]**

**～病院経営の  
プロを目指そう!～  
事務職幹部職員育成研修**



## JCHO病院の “ゆるキャラ”大集合





02 東京新宿メディカルセンター  
附属看護専門学校が移転リニューアル

東京新宿メディカルセンター院長、附属看護専門学校長 関根 信夫

04 【特集1】熊本総合病院の病床管理システム(特許)の紹介  
高い病床利用率を実現する  
「ジェイ太郎」システムの開発

熊本総合病院 総務企画課 経営企画係主任 西村 秀洋  
看護部 相談役 瀬高 香澄  
院長 島田 信也

06 【特集2】  
～病院経営のプロを目指そう!～  
事務職幹部職員育成研修 [経営分析編]

～次世代を担う経営幹部候補の育成と持続可能な病院経営を目指して～  
本部企画経営部

08 【Topics-1】  
東京蒲田医療センターと  
東京高輪病院との  
医療安全相互ラウンドがスタート

東京蒲田医療センター 副院長 渡邊 正志  
東京高輪病院 医療安全管理室 医療安全管理者 原田 麗子

10 【Topics-2】 第1回勉強会  
PRは「関係づくり」。相手をよく見て伝えよう。

特任補佐 徳岡 晃一郎  
千葉大学附属病院 特任准教授 鹿野 由利子

12 【Topics-3】 第2回勉強会  
ポスター・チラシは、言葉の引き算と  
メッセージのビジュアル化

特任補佐 徳岡 晃一郎  
千葉大学附属病院 特任准教授 鹿野 由利子

14 【広報アラカルト】  
JCHO病院の“ゆるキャラ”大集合!

16 【JCHO GROUP】 施設一覧



東京新宿メディカルセンター  
附属看護専門学校が

移転リニューアル

東京新宿メディカルセンター院長、  
附属看護専門学校長 関根 信夫



Information

山本理事長の表敬訪問

2022年5月26日、  
長崎県知事を  
表敬訪問しまし  
た。

写真右から、  
長郷国彦(諫早総合病院長)  
大石賢吾(長崎県知事)  
山本修一(JCHO理事長)  
萩原 淳(松浦中央病院長)



九州大学総長を表敬訪問しました

2022年9月29日、  
九州大学総長  
を表敬訪問し  
ました。

写真右から、  
松本高宏(福岡ゆたか病院長)  
内山明彦(九州病院長)  
石橋達朗(九州大学総長)  
山本修一理事長  
田中稔理事  
井原正裕医療部長







## ナイチンゲール・ホール誕生

去る7月30日(土)、東京新宿メディカルセンター附属看護専門学校移転の式が執り行われました。生憎とCOVID-19第7波が猛威を奮う中、当初の予定では、新宿区長、医師会長、都看護協会会長、町会連合会長を来賓に、JCHOとしても山本理事長はじめ関係職員に多数ご参加いただく予定でしたが、ごく内輪での開催となりました。

新校舎は、これまで(株)熊谷組が管理していたビルで、病院別館のすぐ向いに隣接する、附属看護学校としては絶好のロケーションです。もともとテナントとして企業、イベントスペース、収録スタジオなどが入っていた建物で、学校としては若干違和感がありつつも、現代感覚に富んだ、若い学生にとっては嬉しい学習環境かもしれません。正面玄関入ってすぐ奥には、学生が自習、歓談など出来る多目的ホールがあり、野月副学校長のたっでの希望で‘ナイチンゲール・ホール’と命名、関連する書籍や資料を常設する予定です。式では同ホールでの次第の後、正面入口で幹部職員によるテープカットを行いました。

本校は昭和33年(学校長の生まれた年)に創立、同年10月25日(学校長の生まれた日)に正式に認可されました。開校当初は病院建物内に設置されましたが、間もなく病院から徒歩3分ほど、飯田橋駅寄りに移転、今般建物がだいぶ老朽化し、2回目の移転ということになります。

さて、移転にあたっては、単に‘物理的’な変化のみならず、我々学校運営を預かる者としての意識改革も必要と考



え、学校長式辞として下記の3点を申し伝えました: 1) 病院と学校のより密な関係の構築、2) ‘卒前卒後一貫’の方針を基にした教育体制の推進、3) 地域に開かれた学校としての役割。うち、2)については当院が掲げる看護実習から初期研修へと連続するプログラムであり、他に例を見ない試みと自負しています。また、3)については、コロナ禍となった2020年、ナイチンゲール生誕200年(‘ナイチンゲール・レジェンド’)、翌年にはインスリン発見100周年(‘インスリン・ミラクル’)を記念して、看護学生と病院職員のコラボによる展示を行いました。JCHO発足当初7校を数えた看護専門学校も近年閉校が相次ぐ中、孤塁を守る覚悟で、人材育成のミッションの一端を担うべく、さらなる発展を目指していきたいと思います。



# 高い病床利用率を実現する「ジェイ太郎」システムの開発

総務企画課 経営企画係主任 西村 秀洋  
看護部 相談役 瀬高 香澄  
院長 島田 信也

以前の熊本総合病院は、長期にわたる慢性的な経営不振状態にあり、一時期は7億円の負債を抱えるまで落ち込みました。そのような中、2006年に現在の島田病院長が就任し様々な病院経営改革の結果、今ではJCHOトップクラスの黒字病院となり、2011年に新病院建設、2021年には大規模な増改築に着工でき、現在、2023年2月竣工に向けて工事が進められているところです。こうした経営改革の原動力の一つとなった「ジェイ太郎」システムをご紹介します。

病院長が最も力を注いだ経営戦略は「高い病床利用率の維持」です。入院医療は、患者の状態に応じて適切に医療資源が投入され、質の高い医療の提供が求められます。一方で、病院経営の視点においては、高い病床利用率を維持することが最重要課題です。そのためには、時々刻々と変化する入退院患者情報と各病棟の病床情報を「見える化」し、迅速な意思決定を行うことが必要と考えています。

当院では、これまで試行錯誤を重ねながら病床情報の見える化に取り組んできました。2006年に手書きで病床情報を共有するホワイトボードからスタートし、2011年に電子化(単純なエクセルでの共有)。そして2016年に電子カルテと連携して自動集計する「熊本総合病院版病床管理システム」となりました。病床管理の運用の中でシステムから得られる情報をフルに活用することで、コロナ病床(53床)を含んでも高い病床利用率を維持しています(図1)。



## 「ジェイ太郎」システムの5つの特長

図2の通り病床管理システムを活用し、病床利用率の目標設定→病床管理(現状把握と未来予測)→振り返りという流れをシステムから得られるデータをもとに運用します。運用における優れた点は下記の通りです。

- ① 病床情報の入力に必要な時間は5分程度です。
- ② 病棟別診療科別入院患者数や空床情報等がシステムにより自動集計されます。
- ③ 当日から未来5日間の病床情報をシミュレーションし、推移を予測することができます(図3)。
- ④ 病床情報は、院内どこからでも誰でも見ることができます。
- ⑤ 当院では、毎朝8時45分からの全ての医師及び部課長以上が参加する救急外来カンファレンスでこのシステムを活用することで、必要な病床確保と病床利用率アップに繋がっています。

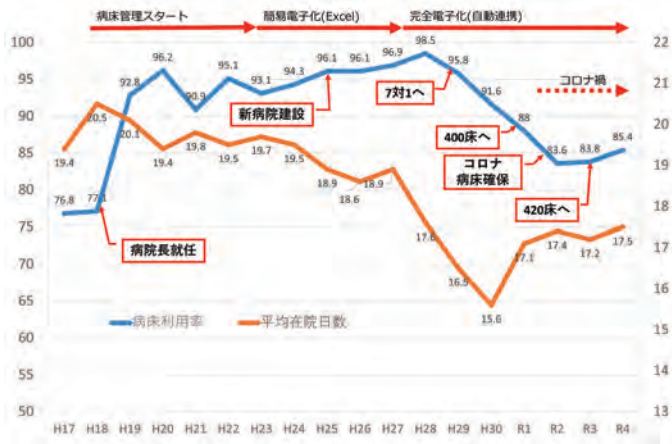


図1：当院の病床利用率と在院日数の推移 (2022年は7月まで)

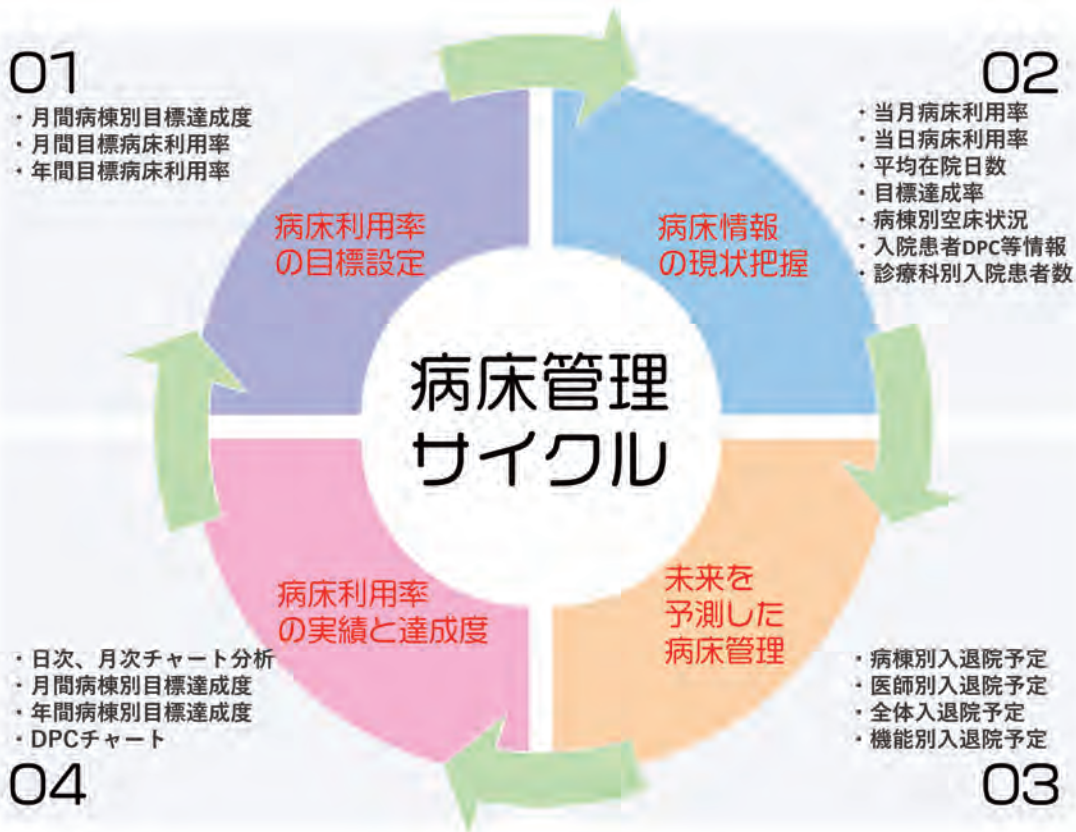


図2：病床管理システムを活用した運用の特徴

		1日前	本日	1日後	2日後	3日後	4日後	5日後
		29(月)	30(火)	31(水)	01(木)	02(金)	03(土)	04(日)
当日	入院	35	21	12	15	3	0	2
	退院	25	15	9	12	6	0	0
	患者数	378	384	387	390	387	379	379
	利用率	90.2%	91.6%	92.4%	93.1%	92.4%	90.5%	90.5%
月間	平均患者数	376.8	377	377.4	390	388.5	385.3	383.8
	平均利用率	89.9%	90%	90.1%	93.1%	92.7%	92%	91.6%
	平均在院日数	16.5	16.7	17	28.9	43.2	52.5	64

図3：入退院予定シート

「運用の手引き」が必須であるとの考えがあり、併せて手引書の作成も行いました。

さらに、広くシステムを提供するとその知的財産の流出が懸念されます。そこでジェイ太郎の技術的な7つの特徴を整理し特許出願したところ、7つを一括して特許第7084513号として認定されました。

以上の通り、システムの作り直しと手引き書の作成、そして特許取得と大変な労力を要しましたが、幸いにもJCHO調査研究事業の支援も頂き、「病床管理システム」と「運用の手引き」を合わせた「JCHO版病床管理システム」が出来上がりました。

画竜点睛として、病院長にJCHO版病床管理システム改め「ジェイ太郎」の愛称も頂き、パッケージシステムとして完成しました。

## 特許を取得し「ジェイ太郎」へ進化

この取り組みを第5回JCHO学会で報告したところ大きな反響を頂き、「自施設でも導入したい」との声が多数寄せられました。また、JCHO前理事長並びに理事の先生方からも他のJCHO病院で使えるものを作って欲しいとのご依頼があり、JCHO版病床管理システムの開発に着手することになりました。とはいえ、病院によって規模も病棟構成も電子カルテも違いますので、当院のシステムをそのまま使うことはできません。さらに、当院では担当職員がトラブルにすぐに対応できることを前提に作成していますが、他病院ではそうはいかなくなります。どのような病院でも利用できる汎用性と、トラブルが発生しない堅牢性をもったシステムは内部構造が複雑となるため、熊本総合病院版のプログラムは流用できないと判断し、ゼロから設計と開発をやり直し、苦労の末、完成に至りました。

また、運用面では、当院の病床管理が実績を上げているのは、現場で培ってきた病床管理の運用ノウハウとシステムがうまく融合しているからと言えます。そのため、システムを提供するなら同時に

## JCHOグループ病院への無償提供とさらなる発展に向けてのお願い

当初の目的の通り、グループ全体の発展に貢献できるように、JCHO病院には「無償でジェイ太郎の提供」を行うこととしました。既に、希望されている病院に順次提供を行っております。

「ジェイ太郎」は、成長し続けていくシステムでありたいと考えています。JCHO発のシステムのため、機能追加の要望などに柔軟に対応できます。「このような切り口で分析してほしい」とか「このような機能が欲しい」等のご意見を頂くことで、システムに機能が充実し、その価値を高めることができます。皆様と共にさらにより良いものを作っていきたいと考えておりますので、遠慮なく様々なご意見をお寄せいただければ幸いです。



# 病院経営のプロを目指そう！

## 事務職幹部職員育成研修〔経営分析編〕

～次世代を担う経営幹部候補の育成と持続可能な病院経営を目指して～

本部企画経営部

JCHOは「財政的に自立した運営を目指す」（中期計画）中で、経営のキーパーソンとなる事務職幹部候補（エキスパート）を育成するため「経営エキスパート研修」を平成30年度より実施してきました。

本研修は、「①自院の客観的な立ち位置を把握、現実の課題を把握し、②課題解決に向けた具体的な提案を病院幹部に行うことができるように③将来の経営幹部を育成し、持続的に成長する病院経営を行うことができる」を目標に実施しています。

令和4年度からは、病院の核となる経営幹部候補を鍛え上げるため、より専門的な研修を集中的に実施するとともに、JCHO職員全体の底上げを図るため、対象を事務職員（係長級以上）とし名称も「事務職幹部職員育成研修（病院経営編）」と変更しました。

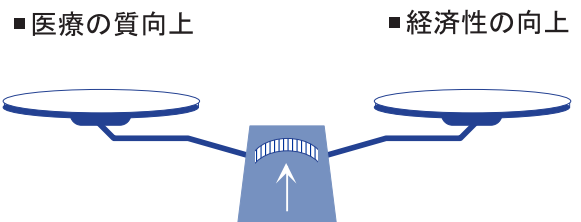
今年度は、講師に千葉大学医学部附属病院 副院長・病院経営管理研究センター長の井上貴裕先生をお迎えして、  
・病院の経営、管理に必要な会計に関する基礎知識や財務分析の理解、  
・診療報酬、DPCデータ等を活用した戦略的病院経営の理解など、病院経営を俯瞰的に見ることができる実践的な講義・演習となっています。（48施設57名の受講者が参加）

なお、〔経営分析編〕を修了した受講生は、コーチングや問題解決法に関するスキルを学ぶ〔マネジメント編〕や、病院訪問ヒアリングを通じ、対象病院の経営分析や具体的な対策の立案を行う〔実地研修編〕も受講可能です。

病院経営を取りまく環境が大きく変化する中、地域医療を支える病院職員として専門的なスキルを身につけられる本研修は、全国組織を持つJCHOの大きな特色の一つです。

我こそはという方はぜひご参加ください。

医療の質を向上させながら、  
一定の経済性を確保することが求められる。



### 【研修内容・日程】

開催日	研修内容	開催場所
6月15日(水)	会計の基礎、財務分析・管理会計（講義）	本部研修棟
6月23日(木)	経営学のフレームワーク（講義）	Web参加型
7月7日(木)	会計の基礎、財務分析・管理会計（演習）	本部研修棟
7月14日(木)	医療政策の方向性（講義）	Web参加型
7月21日(木)	経営学のフレームワーク（演習）	Web参加型
8月4日(木)	診療報酬への実践対応（講義）	Web参加型
9月15日(木)	医療政策の方向性（演習）	Web参加型
	診療報酬への実践対応（演習）	Web参加型
9月22日(木)	DPCデータ等を活用した戦略的病院経営（講義）	Web参加型
9月29日(木)	DPCデータ等を活用した戦略的病院経営（演習）	Web参加型
10月20日(木)	参加者による自院のプレゼンテーション（演習）	本部研修棟





## 井上 貴裕 先生

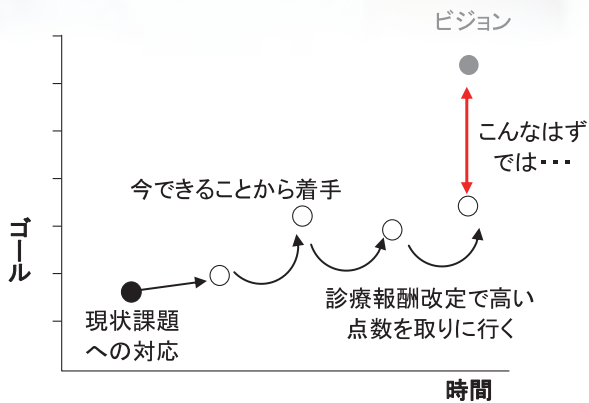
### 【ご略歴】

東京医科歯科大学大学院にて医学博士および医療政策学修士、上智大学大学院経済学研究科および明治大学大学院経営学研究科にて経営学修士を取得。

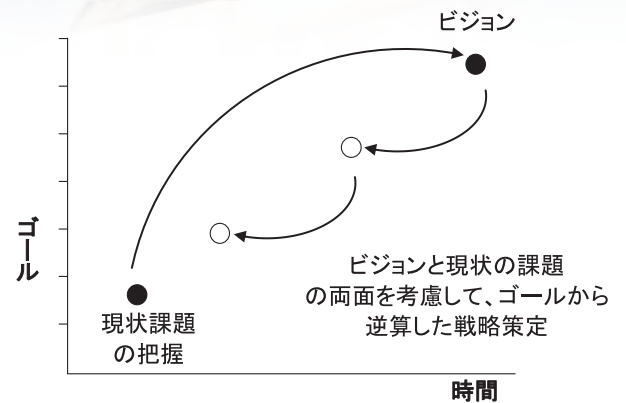
現在、千葉大学医学部附属病院・副病院長・病院経営管理学研究センター長・特任教授・ちば医経塾塾長、岡山大学病院・病院長補佐、岡山大学・客員教授、東邦大学医学部 医学科・客員教授、日本大学医学部社会医学系医療管理学分野・客員教授、自治医科大学・客員教授、地方独立行政法人東京都立病院機構・理事（経営戦略担当）

ビジョンに基づいた戦略的経営を推進し、どうなりたいのか、地域医療の実状を踏まえてどうなるべきなのか、そのために今何をすべきかが根底にあることが求められる。

### 現状積上げによる課題解決アプローチ



### 中長期的なビジョンに基づく課題解決アプローチ



中長期的なビジョンがあいまいなまま、目の前の着手可能なことや、診療報酬改定で高い点数がついたことに終始する現状積み上げで対応すると、最終的に本来的に目指していた姿と大きなギャップが生じてしまう。

「なりたい姿」としての思いと、地域医療のあり方を考えた「なるべき姿」、現状を踏まえた「なれる姿」から総合的に判断して「目指すべき姿」を明確にした後、これを達成するための戦略を策定することが求められる。

## 受講者の声

### 利益率を確認し 病院の問題点が見えた

東京新宿メディカルセンター  
入院係長 石塚 宏子

貸借対照表や損益計算書により病院全体の業績が分かり、利益率などを確認することで病院の問題点や戦略を検討することが出来ると気づきました。

また、講義の後にそれぞれ演習があることにより、自院の置かれている状況や今後の取り組みべき課題が見え、また他院での取り組み・戦略を拝聴出来、参考にさせていただける事項もあり、気づきの大切さを学びました。

### 給与と材料費比率の 高さに驚き

横浜中央病院  
入院係長 笹山 美乃里

今回の研修では、病院経営の分析及び医事と経営の関係について学ぶことが出来ました。

経営については、収益性の分析が特に印象的でした。病院の給与と材料費などの比率について財務諸表から計算した時に給与比率と材料費率が高く驚きました。また、今回の研修にて医事と経営の関係性についても勉強不足と感じました。

### 収入源と費用の 両方の視点が大事

大阪病院  
将来構想戦略室長補佐 栗本 真吾

私自身は、旧厚生団時代から約20年間医事課職員として勤務しており、今年4月より新しい部署で勤務しております。医事課での主な業務がレセプト請求（いわゆる収入源）であるため、コスト面（費用）については、業務の中で特に考えたこともありませんでした。病院全体の経営を熟知するには、収入だけでなく費用の面からも、様々な視点から検討していくことが重要であることを、当該研修を通じて学びました。

## 1. 東京蒲田医療センターと東京高輪病院 医療安全相互ラウンドがスタート

理事長のささやきがきっかけでした。

東京蒲田医療センター 副院長 渡邊 正志



東京蒲田医療センター訪問時の  
相互ラウンド会合にて

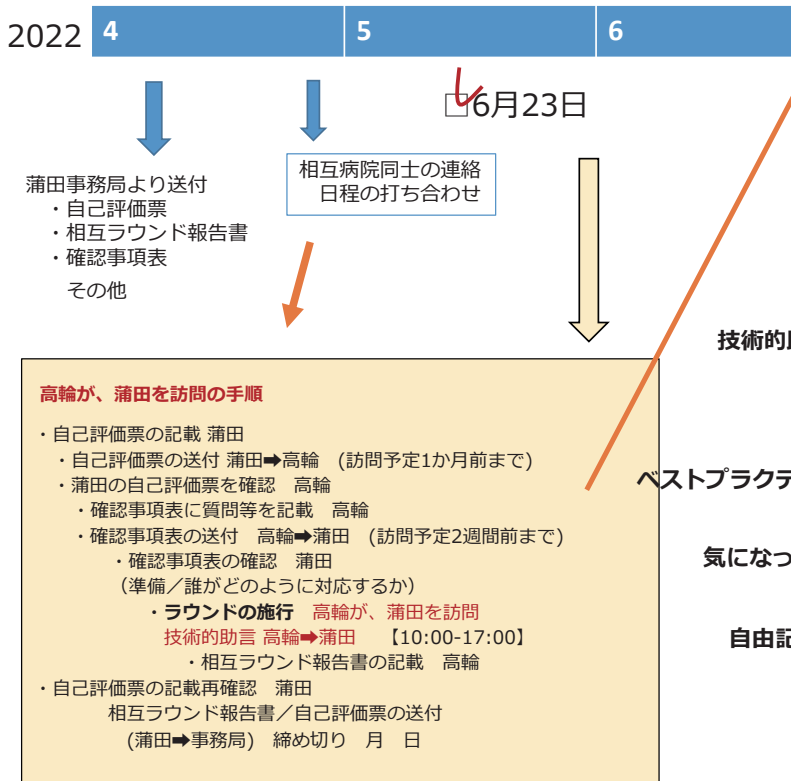
プラクティース運用の現場・現実・現物を見させてもらい運用の苦労を実感するのが相互ラウンドで、Webで済ます訳には行かないところがあります。

タイムテーブルを作って望んだのですが、コロナ渦に完全に巻き込まれ、蒲田が高輪を訪問するところで止まっています。高輪の訪問を受けた際、参加者が意見を言い合えるいい雰囲気のできたと自負していたのですが、高輪と蒲田、同じ規模ですが、インシデントレポート数は高輪は年3,000件以上で蒲田の3倍以上です。蒲田でもPICCカテーテルセンターを作りたいので見学をお願いします。早く高輪を見に行きたい気持ちでいっぱいです。

「機能評価機構の受審をしている高輪と受審をしてない蒲田の間で一度相互ラウンドをやってみたらどうか?」との山本理事長のみんなに聞こえるささやきがありました。私と片山委員(東京高輪病院片山薬剤部長)は一瞬目を合わせやってみますかと合図をしいました。準備や顔合わせが必要で、まずWebで2022年1月14日に第1回目、人事異動でメンバーが変わるので3月30日に2回目の打合せをしました。相互ラウンドを行うにあたっては両病院の医療安全部門が自病院の医療安全の状況を記載する自己評価票が必要となります。これについては、高輪病院が都内大学病院との間で使っているものを参考に今回は私が作らせてもらいました。エクセルベースで蒲田のデータと高輪のデータが横に並ぶもので、将来はJCHO57病院のデータが並べられれば、病院間の医療安全の連携が広がるだろうな、と思いながら作りました。今回の自己評価票には、医療事故調査・支援センターが発行している各「医療事故の再発防止に向けた提言」についてどのくらい対応が進んでいるか問う事項を入れてあります。提言3はアナフィラキシー対応ですが、蒲田は各現場でシミュレーションを行い、万全の体制が取れるよう訓練しています。他院のグッドプラクティースを学ばせてもらい自院のものとする、

### 医療安全相互ラウンド (JCHO)

#### 高輪が蒲田訪問タイムテーブル







## 異なるシステムから大きな学び

東京高輪病院 医療安全管理室 医療安全管理者 原田 麗子

今年度より、JCHO病院内の医療安全に対する新たな試みとして、東京蒲田医療センターと、当院での相互ラウンドを行う事となりました。昨年度よりweb会議の開催、渡邊副院長先生を中心に相互ラウンドの行程などをご提案頂き準備を進め、評価表を基に事前に資料を提示し、6月23日に当院の医療安全管理室のメンバー5名で東京蒲田医療センターへ訪問させて頂きました。

まずは東京蒲田医療センターの医療安全に対する取り組みについて説明して頂きました。インシデントの報告システムは当院とは異なるシステムではありましたが、タイムリーに共有すべきインシデント報告やgood job報告を



東京高輪病院 医療安全管理室メンバー

ラウンド実施期間：5月より6月末日

### 相互ラウンド実施報告書 a

2022年度医療安全相互ラウンド実施報告書(JCHO)

病院名		訪問側	受入側
		〇〇病院	〇〇病院
ピアレビュー参加者		訪問側	受入側
1	役職	医療安全管理責任者名又は代理者名	代理者名
	お名前		
	職種(専従・専任・兼任)	職種(専従・専任・兼任)	職種(専従・専任・兼任)
※ 参加者(双方の医療安全管理部門の参加者及び受入側で参加した方々を記入してください)			
技術的助言等と対応案			
<input type="checkbox"/>	法令に基づく技術的助言 インシデントやアクシデントの報告等の状況(報告、分析、改善策の立案及び実施等)	訪問側記載: 助言等	受入側記載: 対応案 【いただいた助言への対応】
<input type="checkbox"/>	医療安全管理委員会の業務の状況	【助言の詳細】	【いただいた助言への対応】
<input type="checkbox"/>	医薬品等の安全使用体制の状況 (医薬品安全管理責任者の業務等)	【助言の詳細】	【いただいた助言への対応】
※ 平成三十年改正省令による改正後の医療法施行規則第九条の二十の二第一項第十号イ及びロに規定する「技術的助言」			
ベストプラクティス			
1	ベストプラクティス等	ベストプラクティス等	受入側記載: ベストプラクティス等
	優れた取組、参考になった事項記載		
1	気になった点	訪問側記載: 気になった点	受入側記載: 気になった点
	気になった点記載		1
その他(自由記載・次年度ピアレビュー者へのメッセージ)			
1	次年度ピアレビュー者へのメッセージ等	訪問側記載: その他	受入側記載: その他
	その他		1
記入者・記入日			
	記入者氏名	訪問側	受入側
	記入者氏名		
	記入日( 令和 年 月 日)		

- 職員が閲覧できるシステムは、職員のリスク感性の向上や、good job報告を共有する事でモチベーションの向上にも繋がり効果的な取り組みだと思いました。
- また、コロナ禍で集合研修を行う事ができない中での工夫として、動画講義配信システムを活用し自施設に合わせた動画講義を作成し研修を行っている事を知ることができました。当院ではDVDを配布しての研修を行っていましたが、今後当院でも動画講義配信システムを更に有効的に活用していきたいと思えます。
- 院内ラウンドでは医療安全委員会を実際に見学させて頂きました。リンクスタッフへ向けた動画講義や、各部署からの報告など活発な意見交換がされており、私にとっても大きな刺激となり、今後の委員会活動に活かしていきたいと思えました。また、レントゲンのシステムや、医療機器管理室、薬剤部など多くの場所を見学させて頂き、意見を交換する事ができました。
- 8月には当院に訪問して頂きラウンドをする予定でしたが、コロナの感染拡大もあり延期となってしまいました。
- 今回の相互ラウンドを通して、他施設の取り組みを知り、情報を共有することで、自施設での医療安全体制の振り返りや、新たな課題に取り組むことに繋がると思いました。この取り組みを重ねていくことで、JCHO病院内での相互ラウンド、連携のあり方について形づくりができ、医療安全への取り組みの向上に繋がればと思います。

## 2.

第1回  
勉強会

## PRは「関係づくり」。相手をよく

テーマ：病院が取り組む広報活動とは

### 第1回 広報勉強会レポート

特任補佐 徳岡 晃一郎

新理事長の下で、コミュニケーションの刷新が大きなテーマとして掲げられました。尾身前理事長の下で弾みがついたJCHOの存在感をさらに高め、病院経営に資するとともに、コロナ禍の切迫した状況下でも職員一同がスムーズに協力しあうには病院内外のコミュニケーションが不可欠であるからです。そのために本部として、まず今年は現場で病院内外の広報・コミュニケーションに携わっている皆さんのためのスキルアップに役立つ勉強会を開催していくことにしたのです。

今年は、6月から4回シリーズとし、千葉大学医学部附属病院の特任准教授（広報戦略担当）である鹿野由利子先生をお招きして、全国の施設を対象に広報勉強会を開催しはじめました。

当初は広報に関する全国的な取り組みが初めてということもあり、どれだけの職員の方が参加して下さるか不安でしたが、蓋を開けてみると51施設、265名もの参加申し込みがあり、皆さんの関心と問題意識の高さがうかがえました。

第1回では、「病院が取り組む広報活動とは」というテーマで、主に広報活動についての基礎知識や心構えを講義していただき、日ごろの活動を振り返っていただく機会としました。おそらく多くの広報担当者や発信物を作る担当者はこれまで無手勝流に見様見真似で「広報」してこざるを得なかったと思いますが、「広報＝良い関係づくり」「メッセージが届いてなんぼであり、受け手視点が大事」とであると強調され、発信のいい例・悪い例を具体的に比較して説明していただき、見過ごしていた点に気づかされました。

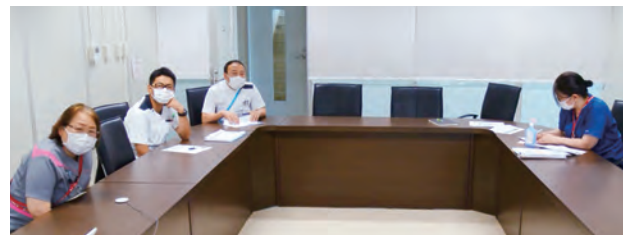
講義終了後も、「当日は業務の都合で参加できなかったが、アーカイブ動画を視聴したい」という積極的な意見を多数いただきました。また、アンケートでも好意的な評価が数多く寄せられたほか、先生への質問や今後取り上げてほしいテーマなど様々なご意見があり、今後の広報活動の質向上が期待できる勉強会になりました。



今回の講師の鹿野先生です



神戸中央病院



人吉医療センター



うつのみや病院



# 見て伝えよう。



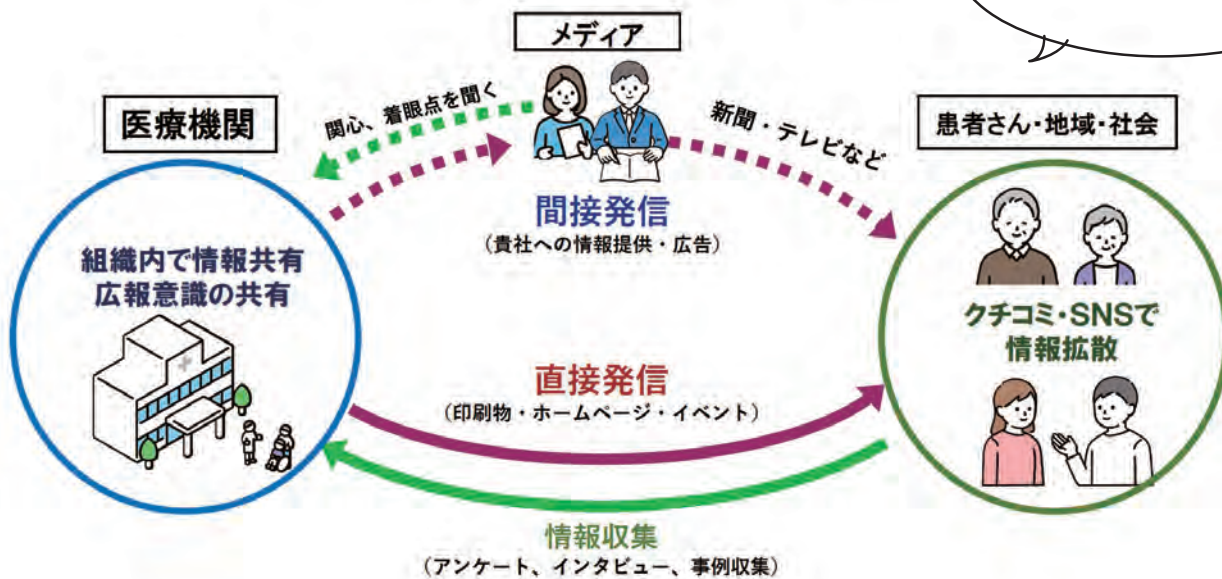
勉強会でお伝えしたこと

千葉大学医学部附属病院 特任准教授 鹿野 由利子

広報=PRは「関係づくり」です。自己満足にならないよう、常に受け手の目線に立って情報を伝え、伝えた後には検証する、その繰り返しで関係が築かれていきます。限られた予算、人材、スキルだからこそ、手段の目的化は避けなければなりません。一つ一つの活動について、誰に対して、どんな変化を期待してつくっているのか、病院のどんな目標を達成したいのか、どんな課題を解決したいのか、言語化することが重要です。

## PR活動はいろいろな種類があります。

PRは、広報誌や動画、ホームページだけではありません。報道機関への情報提供、院内広報も重要な活動です。



広報誌やポスター、チラシ、パンフレット、スライド、動画の特性を理解した上で作成することが重要です。

媒体	特徴
広報紙	・親近感を高める役割。読み手に合致した内容を。配布ルートの開拓が課題。
ポスター	・「気づき」を促す。視覚的なインパクトが求められる。情報量は最小限に。
チラシ	・「内容理解」を促す。詳細情報を優先度に応じてレイアウトする。
パンフレット	・「詳細情報の理解」を促す。配付方法に適したページ数、重さ、大きさに。
説明スライド	・説明者の表情、肉声とともに見る資料。端的な表現、ビジュアルの活用を。
動画	・言葉、映像、音楽を活用し、視覚、聴覚に訴える。イメージ伝達に有効。

※図と表は勉強会資料より抜粋

## 3.

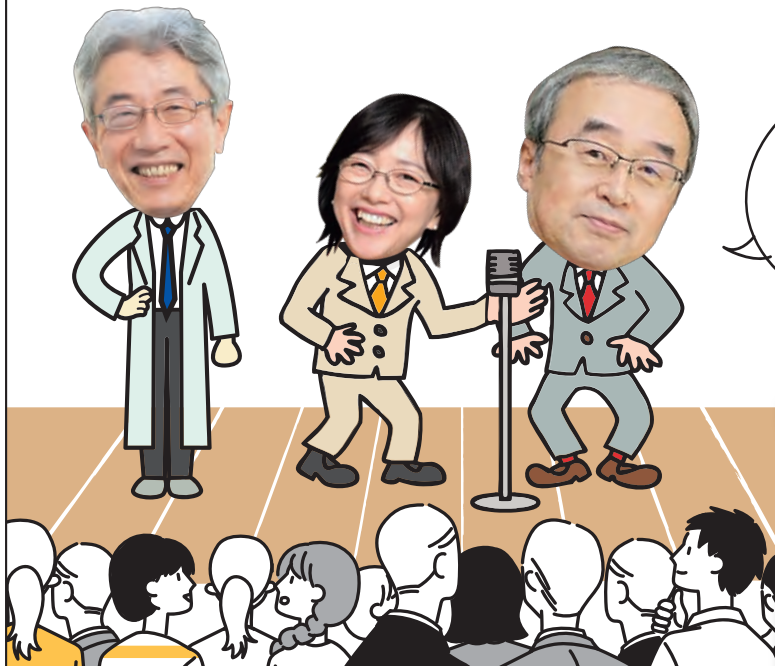
第2回  
勉強会

### ポスター・チラシは、言葉の引き算

テーマ：患者さん向けチラシや広報誌の作り方

#### 第2回 広報勉強会レポート

特任補佐 徳岡 晃一郎



4回目は  
広報の在り方について  
3人と参加者皆さんとの  
フリーディスカッションを  
行いますのでお楽しみに



事前に病院より提出した  
実際の広報誌を添削して  
いただきました。

7月8日(金)、前回に引き続き鹿野先生をお招きし、「患者さん向けチラシや広報誌の作り方」というテーマで第2回広報勉強会を開催いたしました。

今回も盛況で、49施設278名の方が参加申し込みをしてくださいました。今回は山本理事長も参加され、「広報活動においては相手のことを常に思いやることを意識してほしい」との冒頭メッセージでスタートしました。

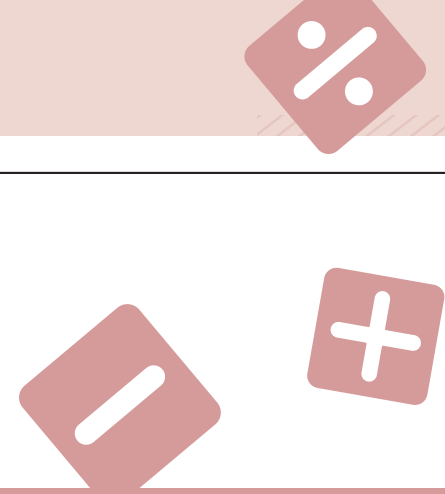
今回の講義は、いくつかの病院より提供していただいた実際の広報誌を、鹿野先生が添削する形で進行了しました。ポスターや広報誌を作成する際に注意すべき点を、字の大きさ、見やすさ、色使い、パワーポイントのテクニック、効果的な写真のアングルやレイアウトなど、編集方法をととても具体的に解説していただきました。すぐに病院での広報活動に反映させることのできる内容でした。特に、講義中に何度も「良い関係づくり」に必要不可欠な「見る人の目線に立って考える」ことを強調され、第一回での気づきを定着させていただきました。

また、実際の広報誌をベースに先生が指導してくだだったので、互いの広報活動の情報交換ができてよかったとの声が寄せられており、今後このような交流が進むように本部としても検討していきたいと考えています。

第3回、第4回の広報勉強会のレポートは、次号以降のJCHOニュースにて紹介いたします。



# とメッセージのビジュアル化を



勉強会でお伝えしたこと 千葉大学医学部附属病院 特任准教授 鹿野 由利子

第2回は参加者から実際に作ったものを事前に送っていただき、添削しながら作成ポイントをお伝えしました。人はまず、印象で「見る」「見ない」を決めるので、どんなにいい内容でも印象が悪いとポスターなら通り過ぎ、パンフレットなら瞬時にページをめくり、チラシなら手に取りません。文字を詰め込み、伝えたいことを一方的に伝えるのではなく、あるいはネオン街のような色使い、過剰演出はせず、キーメッセージが引き立つように引き算をしましょう。

左端が原案。  
チラシにはイラストを入れて、  
ポスターはタイトルだけでも  
読んでもらえるように、と  
さらに改善しました。

原案

配布用

掲示用

原案

改善案

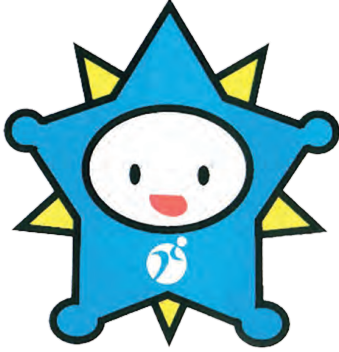
囲みや色数が多い  
左の原案に対し、写真の  
ユニフォームの色に合わせて  
見出しをピンクに。  
黄緑色と2色で仕上げました。

## JCHO病院の“ゆるる

日本全国JCHO病院で誕生中! 親しみやすい JCHO

### 札幌北辰病院

#### ピカTARO



**名前:** ピカTARO  
**お仕事又は活動場所:** 広報活動全般 (院内ポスターや名刺など)  
**出身:** 新さっぽろ  
**一言メッセージ:** 寡黙なキャラクターなのでコメントはなし  
**その他:** 平成30年9月に行われた「JCHO札幌北辰病院公式キャラクター総選挙2018」で栄えある第1位を獲得したピカTARO。活動範囲はまだまだ限定的で寡黙なキャラクターだが、北辰(=北極星)のごとく院内を明るく照らす存在として愛されている。近い将来、2Dから3Dになることを夢見ている。

### 仙台病院

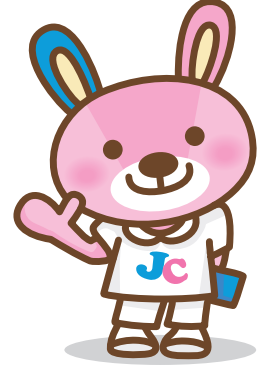
#### ずんずん



**名前:** ずんずん  
**お仕事又は活動内容:** 広報活動全般  
**出身:** 宮城県仙台市泉区紫山  
**一言メッセージ:** 患者さん、病院、職員、そして草木まで元気にします!  
**その他:** 仙台の名物「ずんだ」を頭に乘せている妖精。JCHOの「H」と「O」に見えるほっぺたの赤み特徴。ポシェットの中にはいつも救急セットが入っている。みんなの心に花を咲かせるような優しい心を持っている。  
 身長: 39cm 体重: ずんだの実39個分

### 千葉病院

#### ちーばぴょん



**名前:** ちーばぴょん  
**お仕事又は活動内容:** 看護師さんの就職活動等の広報活動  
**出身:** 千葉県千葉市のピーナッツ畑  
**一言メッセージ:** 千葉病院を愛してやまない「ちーばぴょん」です。病院内を夜ごとピョンピョン跳んでいます。見かけたら声をかけてね!(お化けじゃないよ!)  
**その他:** 千葉県のキャラクター「ちーばくん」とは遠い親戚関係です。千葉県仁戸名町にウサギとして生まれ早数年。現在、千葉病院のキャラクターへと転生しました。

### 福井勝山総合病院

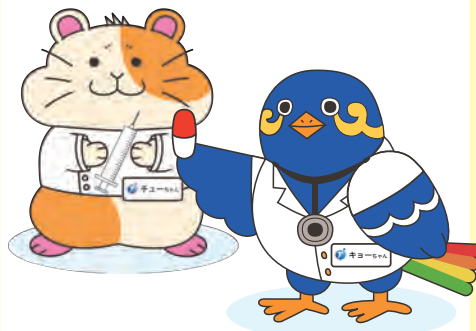
#### ジェイクん、コーちゃん



**名前:** ジェイクん、コーちゃん  
**お仕事又は活動場所:** 広報活動全般、健診バス、職員採用活動、診察カード  
**出身:** "恐竜王国" 福井県勝山市  
**一言メッセージ:** 奥越地区の健康を守ります!  
**その他:** 職員に公募し、投票により誕生! 職員手作りのぬいぐるみ等も作成し、幅広く活動中。子供から大人まで、みんなに愛される人気キャラクターです!

### 中京病院

#### チューちゃん、キョーちゃん



**名前:** チューちゃん、キョーちゃん  
**お仕事又は活動場所:** 広報活動全般、新しいお仕事募集中  
**出身:** 名古屋市南区  
**一言メッセージ:** まだまだ露出が少ないです! お仕事いただければどんどんやります!  
**その他:** 誕生日2021年12月1日 (12月1日は中京病院の旧開院記念日です。) 職員からの公募と全職員による選挙の結果誕生したキャラクター。ハムスターのチューちゃんの特技は注射、九官鳥のキョーちゃんの特技は急患対応。誕生してまだ日が浅いため認知度はまだまだこれからです。現在の活動は院外報と院内報の片隅にちょこっと出演。

### 滋賀病院

#### びわ あゆみん



**名前:** びわ あゆみん (愛称: あゆみん)  
**お仕事又は活動場所:** 広報活動 (広報誌等)  
**誕生日:** 11月14日  
**座右の銘:** 先手必勝  
**モットー:** 迅速対応  
**その他:** あゆは急流を遡上して行くことから元気・若さ・勢いを表す滋賀を代表する魚です。看護職員が「活き活きと看護に携わる」そんなマスコットキャラクターとして生まれました。



# キャラ”大集合！

病院作りに“ゆるキャラ”を活用してみませんか。

## 船橋中央病院

### ふなっちゅう



**名前：**ふなっちゅう

**お仕事又は活動場所：**  
病院紹介・インターンシップ・広報活動・  
クリアファイルにもなっている

**出身：**船橋

**一言メッセージ：**  
まだ言葉がしゃべれません。

**その他：**  
船橋の名産 梨を頭に載せて、可愛い船中（ふなっちゅう）ネズミと掛け合わせました。誕生日はJCHO発足日と同じで2014年4月、7歳になりました。

## 東京新宿メディカルセンター

### COPIT(コーピット)



**名前：**COPIT(コーピット)

**お仕事又は活動場所：**  
病院感染制御のシンボルとして、各病棟・部門で職員を見守っている

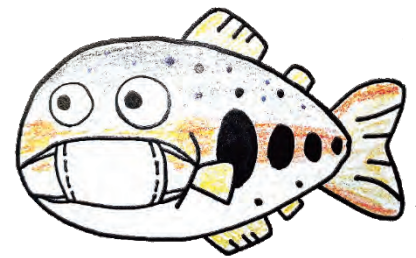
**出身：**筑土八幡神社（東京都新宿区筑土八幡町）

**一言メッセージ：**  
COPIT = COntrol and Prevention of Infection with Team チーム医療による感染制御・予防

**その他：**  
当院が2020年5月、COVID-19のクラスターを経験した折、院長が平癒祈願に訪れた筑土八幡神社の由来が、「平安時代、信心深い翁の夢に‘白い鳩’が現れ、神のお告げとされたこと」であると知り、病院守護のシンボルとすることを思い立った。デザインはアニメーターでもある看護師、命名は院長。

## 東京山手メディカルセンター

### ヤマメちゃん



**名前：**ヤマメちゃん

**お仕事又は活動場所：**  
病院診療案内や新人看護師の初心者マークで活躍しています。

**出身：**新宿区神田川

**一言メッセージ：**  
ヤマメディカルのヤマメちゃんです。コロナが収まって、マスクを外した顔も楽しみにしてくださいね。

**その他：**  
・地域からも愛されることを目指しています。  
ライバルは新宿区神宮球場のつば九郎です。  
・ヤマメディカルの略称から生まれました。  
・誕生日：11月11日 病院の開院記念日です。  
・1111は体の「パーマーク」にも似ていると言われます。

## 星ヶ丘医療センター

### 星のきらり



**名前：**星のきらり（愛称：きらりちゃん）

**お仕事又は活動場所：**  
ポスター  
看護師リクルート動画（YouTube）など  
**出身：**星ヶ丘医療センターの森で生まれた妖精です  
**一言メッセージ：**

たくさんの人に星ヶ丘医療センターに親しみを持ってもらえるように、これからも頑張ってお手伝いをしていきます！

**その他：**  
特技は、星の光で心を癒すこと！人を笑顔にすることが大好き！よろしくね☆

## りつりん病院

### くりりん



**名前：**くりりん

**お仕事又は活動場所：**  
広報活動全般（広報誌、イベント、名刺など）  
**出身：**うどん県 粟林公園育ち

**一言メッセージ：**  
なんがでっきよんな。（何しているの）うどん食べにきまい。（うどん食べにいらっしやい）

**キャラクターのPR：**  
誕生日：12月26日 病院の開院記念日です。  
こうやどうふのてんがらがトッピングされたうどんが大好きです。  
手足を縮め高速回転しながら毎日院内パトロール。みんなに笑顔と元気をお届け中！

## 松浦中央病院

### なぎさ



**名前：**なぎさ

**お仕事又は活動場所：**  
広報誌や勉強会など当院のPR活動  
**出身：**長崎県松浦市

**一言メッセージ：**  
「はじめまして。アジフライの聖地で絶賛活動中のなぎさと申しますなぎさ〜九州最西端の辺境の地から「華夷弁別」輝いていくなぎさ〜」

**その他：**  
令和2年11月1日生まれ。ロクせ「〇〇なぎさ」。病院新築移転に伴い、院内でマスコットキャラを募集し、決定しました。JCHOマーク、松浦の花つつじをイメージしています。

安心の地域医療を支える

# JCHO GROUP 施設一覧

地域医療機能推進機構

## 北海道東北地区

北海道	北海道病院	062-8618	北海道札幌市豊平区中の島1条 8-3-18	Tel. 011-831-5151
	札幌北辰病院	004-8618	北海道札幌市厚別区厚別中央 2条 6-2-1	Tel. 011-893-3000
	登別病院	059-0598	北海道登別市登別東町 3-10-22	Tel. 0143-80-1115
宮城	仙台病院	981-3281	宮城県仙台市泉区紫山 2-1-1	Tel. 022-378-9111
	仙台南病院	981-1103	宮城県仙台市太白区中田町字前沖 143	Tel. 022-306-1711
秋田	秋田病院	016-0851	秋田県能代市緑町 5-22	Tel. 0185-52-3271
福島	二本松病院	964-8501	福島県二本松市成田町 1-553	Tel. 0243-23-1231

## 関東地区

栃木	うつのみや病院	321-0143	栃木県宇都宮市南高砂町 11-17	Tel. 028-653-1001
群馬	群馬中央病院	371-0025	群馬県前橋市紅雲町 1-7-13	Tel. 027-221-8165
埼玉	さいたま北部医療センター	331-8625	埼玉県さいたま市北区宮原町 1-851	Tel. 048-663-1671
	埼玉メディカルセンター	330-0074	埼玉県さいたま市浦和区北浦和 4-9-3	Tel. 048-832-4951
千葉	千葉病院	260-8710	千葉県千葉市中央区仁戸名町 682	Tel. 043-261-2211
	船橋中央病院	273-8556	千葉県船橋市海神 6-13-10	Tel. 047-433-2111
東京	東京高輪病院	108-8606	東京都港区高輪 3-10-11	Tel. 03-3443-9191
	東京新宿メディカルセンター	162-8543	東京都新宿区津久戸町 5-1	Tel. 03-3269-8111
	東京山手メディカルセンター	169-0073	東京都新宿区百人町 3-22-1	Tel. 03-3364-0251
	東京城東病院	136-0071	東京都江東区亀戸 9-13-1	Tel. 03-3685-1431
	東京蒲田医療センター	144-0035	東京都大田区南蒲田 2-19-2	Tel. 03-3738-8221
神奈川	横浜中央病院	231-8553	神奈川県横浜市中区山下町 268	Tel. 045-641-1921
	横浜保土ヶ谷中央病院	240-8585	神奈川県横浜市保土ヶ谷区釜台町 43-1	Tel. 045-331-1251
	相模野病院	252-0206	神奈川県相模原市中央区淵野辺 1-2-30	Tel. 042-752-2025
	湯河原病院	259-0396	神奈川県足柄下郡湯河原町中央 2-21-6	Tel. 0465-63-2211
山梨	山梨病院	400-0025	山梨県甲府市朝日 3-11-16	Tel. 055-252-8831

## 東海北陸地区

富山	高岡ふしき病院	933-0115	富山県高岡市伏木古府元町 8-5	Tel. 0766-44-1181
石川	金沢病院	920-8610	石川県金沢市沖町ハ 15	Tel. 076-252-2200
福井	福井勝山総合病院	911-8558	福井県勝山市長山町 2-6-21	Tel. 0779-88-0350
	若狭高浜病院	919-2293	福井県大飯郡高浜町宮崎 87-14-2	Tel. 0770-72-0880
岐阜	可児とうのう病院	509-0206	岐阜県可児市土田 1221 番地 5	Tel. 0574-25-3113
静岡	桜ヶ丘病院	424-8601	静岡県静岡市清水区桜が丘 13-23	Tel. 054-353-5311
	三島総合病院	411-0801	静岡県三島市谷田字藤久保 2276	Tel. 055-975-3031
愛知	中京病院	457-8510	愛知県名古屋市中南区三条 1-1-10	Tel. 052-691-7151
三重	四日市羽津医療センター	510-0016	三重県四日市市羽津山町 10-8	Tel. 059-331-2000

## 近畿四国地区

滋賀	滋賀病院	520-0846	滋賀県大津市富士見台 16-1	Tel. 077-537-3101
京都	京都鞍馬口医療センター	603-8151	京都府京都市北区小山下総町 27	Tel. 075-441-6101
大阪	大阪病院	553-0003	大阪府大阪市福島区福島 4-2-78	Tel. 06-6441-5451
	大阪みなと中央病院	552-0003	大阪府大阪市港区磯路 1-7-1	Tel. 06-6572-5721
	星ヶ丘医療センター	573-8511	大阪府枚方市星丘 4-8-1	Tel. 072-840-2641
兵庫	神戸中央病院	651-1145	兵庫県神戸市北区惣山町 2-1-1	Tel. 078-594-2211
奈良	大和郡山病院	639-1013	奈良県大和郡山市朝日町 1-62	Tel. 0743-53-1111
島根	玉造病院	699-0293	島根県松江市玉湯町湯町 1-2	Tel. 0852-62-1560
香川	りつりん病院	760-0073	香川県高松市栗林町 3-5-9	Tel. 087-862-3171
愛媛	宇和島病院	798-0053	愛媛県宇和島市賀古町 2-1-37	Tel. 0895-22-5616
高知	高知西病院	780-8040	高知県高知市神田 317-12	Tel. 088-843-1501

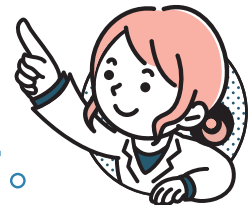
## 九州地区

山口	下関医療センター	750-0061	山口県下関市上新地町 3-3-8	Tel. 083-231-5811
	徳山中央病院	745-8522	山口県周南市孝田町 1-1	Tel. 0834-28-4411
福岡	九州病院	806-8501	福岡県北九州市八幡西区岸の浦 1-8-1	Tel. 093-641-5111
	久留米総合病院	830-0013	福岡県久留米市柳原町 21	Tel. 0942-33-1211
	福岡ゆたか中央病院	822-0001	福岡県直方市大字感田 523-5	Tel. 0949-26-2311
佐賀	佐賀中部病院	849-8522	佐賀県佐賀市兵庫南 3-8-1	Tel. 0952-28-5311
長崎	松浦中央病院	859-4594	長崎県松浦市志佐町浦免 856-1	Tel. 0956-72-3300
	諫早総合病院	854-8501	長崎県諫早市永昌東町 24-1	Tel. 0957-22-1380
熊本	熊本総合病院	866-8660	熊本県八代市通町 10-10	Tel. 0965-32-7111
	人吉医療センター	868-8555	熊本県人吉市老神町 35	Tel. 0966-22-2191
	天草中央総合病院	863-0033	熊本県天草市東町 101	Tel. 0969-22-0011
大分	南海医療センター	876-0857	大分県佐伯市常盤西町 7-8	Tel. 0972-22-0547
	湯布院病院	879-5193	大分県由布市湯布院町川南252	Tel. 0977-84-3171
宮崎	宮崎江南病院	880-8585	宮崎県宮崎市大坪西 1-2-1	Tel. 0985-51-7575

## JCHO「理念」

我ら全国ネットのJCHOは  
 地域の住民、行政、関係機関と連携し  
 地域医療の改革を進め  
 安心して暮らせる地域づくりに貢献します

JCHOニュースは、  
 JCHO病院の今を伝えます。



### 地区事務所

本部 〒108-8583 東京都港区高輪3-22-12 3F  
 北海道東北地区事務所 〒981-3281 宮城県仙台市泉区紫山2-1-1 仙台病院3F  
 関東地区事務所 〒108-0074 東京都港区高輪3-22-12 1F  
 東海北陸地区事務所 〒457-0866 愛知県名古屋市中南区三条1-1-10 中京病院健康管理センター内  
 近畿四国地区事務所 〒553-0003 大阪府大阪市福島区福島4-2-78大阪病院別館3F  
 九州地区事務所 〒866-8662 熊本県八代市松江城町2-26 熊本総合病院健康管理センター棟4F

JCHOニュースアーカイブ  
 URL  
[https://www.jcho.go.jp/jchonews\\_archive/](https://www.jcho.go.jp/jchonews_archive/)

